



未来の杜せんだい2023
～ Feel green! ～

第40回全国都市緑化仙台フェア
実施計画（最終案）

第40回全国都市緑化仙台フェア実行委員会

第40回全国都市緑化仙台フェアの開催について

仙台フェアが開催される令和5年は、杜の都のみどり豊かな都市環境の形成に大きな役割を果たした「杜の都の環境をつくる条例」の制定から50周年の節目の年となります。

以下のとおり、本市において緑化フェアを開催する意義を整理し、次に掲げる基本方針や開催テーマのもと、仙台フェアを実施します。

開催意義

1. 次世代へと続く新たな「百年の杜づくり」
2. みどりと親しむ生活と新たな交流の創出
3. 東日本大震災からのみどりの復興と防災のまちづくりの発信

基本方針

1. 杜の都のみどりの可能性を発信するフェア
2. 杜の都のみどりを体感するフェア
3. 次世代の担い手を育むフェア
4. みどりと花に囲まれたライフスタイルを生み出すフェア
5. みどりを通じて人がつながり、まちが賑わうフェア

テーマ

杜の都から始まる未来、みどりを舞台に人が輝く

- 市民の皆様が主役となるフェアを目指します。
- 仲間との交流、イベントを作りあげる一体感は、「杜の都」の未来へとつながるレガシーへ

4 質の高い教育をみんなに



6 安全な水とトイレを世界中に



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



11 住み続けられるまちづくりを



12 つくる責任 つかう責任



13 気候変動に具体的な対策を



14 海の豊かさを守ろう



15 陸の豊かさも守ろう



17 パートナシップで目標を達成しよう



2 開催概要、会場構成

(1) 開催概要

- ◆愛称 未来の杜せんだい2023 ~Feel green!~
- ◆主催者 仙台市、公益財団法人都市緑化機構
- ◆開催期間 令和5年4月26日(水)~6月18日(日) (54日間)
- ◆開場時間 午前9時30分~午後5時00分
- ◆目標来場者数 100万人(メイン会場、まちなかエリア会場、東部エリア会場の合計)
- ◆入場方式 メイン会場への入場は無料とし、一部有料のプログラムやコンテンツを実施
- ◆事業費 概ね16億円

(2) 会場構成

会場種別・エリアのコンセプト	会場・場所
メイン会場 ・都心部の新たなみどりのネットワーク拠点となるエリア	青葉山公園追廻地区 西公園南側地区 広瀬川地区(公園2地区の周辺)
まちなかエリア会場 ・都心部に回遊性を創出し、フェアの盛り上がりをも街全体に波及させる取り組みを進めるエリア	仙台駅ペDESTリアンデッキ 定禅寺通 青葉通 宮城野通
東部エリア会場 ・震災の記憶の継承、みどりの復興の発信や、自然に触れながら家族で楽しめる事業展開を図るエリア	せんだい農業園芸センター みどりの杜 せんだい3.11メモリアル交流館 震災遺構仙台市立荒浜小学校 海岸公園 高砂中央公園(仙台うみの杜水族館)
連携会場 ・仙台フェアと連携してイベント等を開催する施設	東北大学 学術資源研究公開センター 植物園 七北田公園 仙台市野草園 八木山動物公園 フジサキの杜

3 目標来場者数100万人の達成に向けて

(1) 観光客誘致戦略 ～ターゲット設定による誘客戦略の展開～

目標来場者数
100万人

本市への旅行者や近年の緑化フェアの来場者実績を踏まえ、地域及び来場者属性に応じたターゲットを設定します。

① 居住地別ターゲット

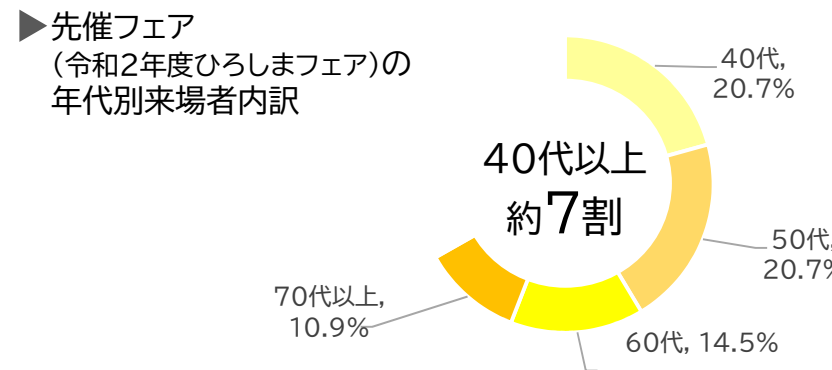
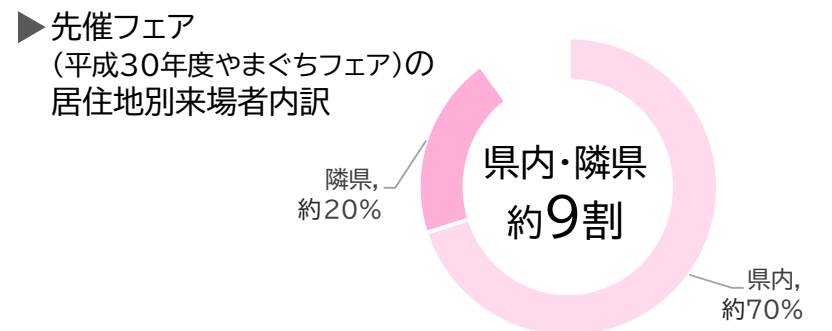
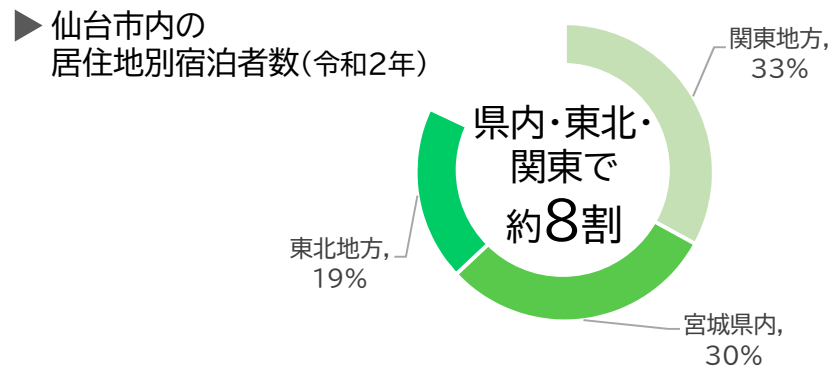
- 第1次ターゲット：宮城県内
- 第2次ターゲット：隣県（岩手県・山形県・福島県）
- 第3次ターゲット：その他東北地方、首都圏

- 仙台市内への旅行者…「宮城県内」「東北地方」「関東地方」が約8割（新型コロナウイルスの発生前の統計でもほぼ同様の傾向）
- 先催フェア来場者…「県内」約7割、「隣県」約2割

② 属性別ターゲット

- 基礎ターゲット：40代以上の女性
- 戦略ターゲット：ファミリー層
若年層（学生・若手社会人）

- 先催フェアの来場者は、40代以上が約7割、女性が約6割
- 来場が見込める層と新たにアプローチが必要な層への訴求が必要



3 目標来場者数100万人の達成に向けて

(2) ターゲットごとのアプローチ

ターゲットごとの志向・ニーズに応じた誘客戦略を展開、推進します。


居住地別	第1次ターゲット (宮城県内)	<ul style="list-style-type: none">・市民参加・市民協働を通じた認知度向上・地元マスメディアを活用したプロモーション・屋外広告や交通広告などの都市装飾
	第2次ターゲット (隣県)	<ul style="list-style-type: none">・交通事業者(鉄道、高速バスなど)との連携による広報・隣県地元誌等への広告記事掲載
	第3次ターゲット (東北地方・首都圏)	<ul style="list-style-type: none">・宿泊先予約サイト等におけるインターネット広告・緑化フェアを組み込んだ旅行商品造成
属性別	基礎ターゲット (40代以上の女性)	<ul style="list-style-type: none">・花みどり関連コンテンツ制作・雑誌・フリーペーパーへの広告掲載・飲食サービスの充実
	戦略ターゲット (ファミリー層、 若年層)	<ul style="list-style-type: none">・家族向けコンテンツの設定・集客コンテンツや飲食の充実・SNSを活用したイベント・アトラクション等の広報

3 目標来場者数100万人の達成に向けて


(3) その他の観光客誘致施策

様々な手法や機会を活用し、「訪れてみたい」「また行ってみたい」と思われるような仕組みづくりを進めます。

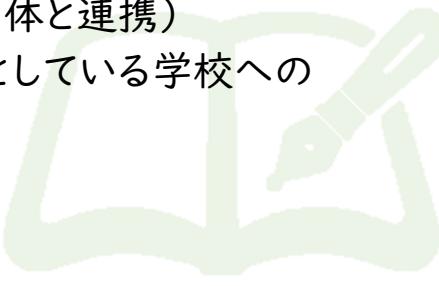
① 周遊促進施策(スタンプラリー)

- 複数の会場をつなぐインセンティブ付きのスタンプラリー実施
⇒ 市内の回遊性を促進し、相互の会場の来場者数増へ
- 

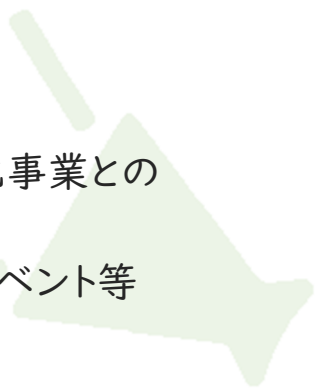
② 東部周遊ツアー造成

- 東部エリア会場の観光施設・震災遺構・みどりの再生の足跡などを巡るツアー
⇒ 旅行会社とのタイアップによりニーズに合わせて行程を設定
- 

③ 教育旅行の勧奨

- PRチラシの配布(教育旅行コーディネート団体と連携)
 - 本市を教育旅行先候補地としている学校への勧奨(旅行会社等と連携)
- 

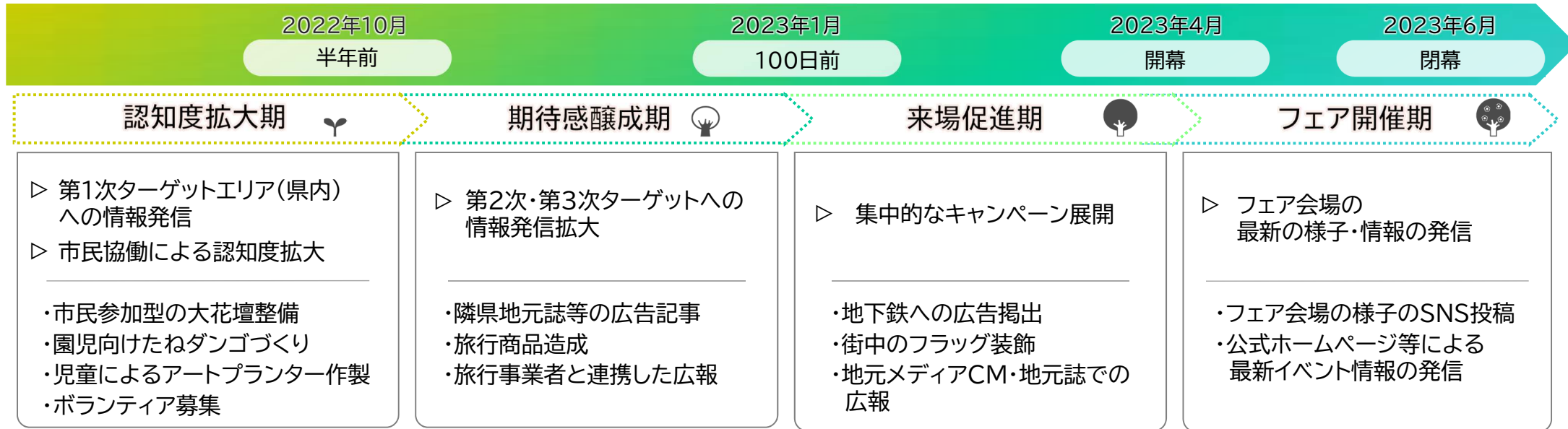
④ 仙台市の観光プロモーションとの連携による誘客施策の展開

- せんだい旅日和ほか観光情報サイトへのイベント掲載
 - 東北の観光案内所のネットワーク化事業との連携による広域プロモーション
 - 外国人旅行者向け旅行商品紹介イベント等におけるPR
- 

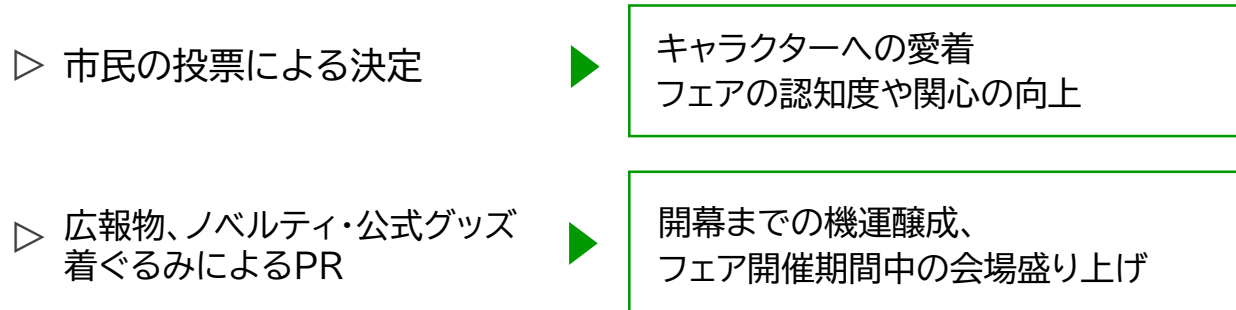
4 広報施策の展開

開幕までのフェーズごとに、効果的な媒体を活用した広報を展開します。
 マスコットキャラクターのデザイン決定について市民投票を実施し、フェアの認知度向上や
 機運の醸成を図ります。

■ 広報展開のロードマップ



■ マスコットキャラクターの活用



【参考】マスコットキャラクターデザイン投票

投票期間: 令和4年6月28日～7月31日
 投票方法: 候補3案より1案を選び投票
 結果発表: 令和4年8月下旬



フォレツピ



スプラビット



もりぼー

5 企業協賛について

より多くの企業・団体の皆様に仙台フェアの開催意義や基本理念等にご賛同いただき、ご支援・ご協力のもと、各種事業の充実を図ってまいります。

(1) 一般協賛

① 資金協賛

➤ 開催趣旨にご賛同いただいた企業・団体の皆様からの協賛金のご提供

② 物品・資材・施設協賛

➤ 運営に必要な資材、物品、施設及び設備等のご提供または無償貸与

③ 広報宣伝協賛

➤ 企業・団体の広報媒体および広告物掲示場所等のご提供

④ 催事協賛

➤ 仙台フェア関連催事の実施や、修景物・造作物等のご提供

⑤ 役務協賛

➤ 会場設営や運営等の一部における役務のご提供



▲ 物品・資材・施設協賛の例
(実行委員会事務局用車両のご提供)



▲ 催事協賛の例
(フラワーオブジェのご提供)

(2) 新事業協賛

➤ ご協賛に対するメリットとして、仙台フェアの会場を企業・団体の皆様の実証実験等の場としてご提供



▲ 新事業協賛の例
(フェア会場における
ワーケーションスペースの展開)

6 メイン会場

(1) 会場コンセプト

- 「杜の都・仙台」のシンボルである青葉山や広瀬川の豊かな自然、そして藩政時代以来の歴史や文化を感じられるエリアであることを踏まえ、会場づくりや展示・イベント等を実施します。
- 地下鉄東西線と直結し、仙台駅から3駅の立地条件を最大限に活かし、公共交通利用による来場者促進策を積極的に講じるなど、環境に配慮した会場運営を行います。



(3) 杜のリビングガーデンゾーン

“イグネのある暮らし”～みどりの幸せライフスタイル～

仙台に今も残る“居久根(イグネ)”には、「住」「食」「職」「交流」など人の暮らしと「みどり」を調和させ、豊かに暮らす知恵がつまっています。

仙台フェアでは、未来のイグネを5つの庭園で表現し、みどりと暮らす新たなライフスタイルとして提案します。

④ 庭に“仕事場”をつくる
ワーキングガーデン

② 花咲く楽しい菜園
ポタジェの庭

① 自分のみどりを持つ幸せ
リトルガーデン



⑤ 木陰に集う
コモンガーデン

③ みどりで自由にあそぼう
こどもガーデン

(4) 大花壇「はなばた飾り」

①「仙台七夕」など“仙台らしさ”をイメージしたデザイン

- 吹き流しが風にたなびく様子を表現し、動きと彩りあるパターンに5つの“くす玉”をモチーフとした円形花壇を配置した大きな花壇です。
- 五色の円形花壇は「水玉模様陣羽織」の円形模様を思わせます。

②主な品種と開花の移り変わり

- 宮城県内の花卉生産者が育てた花苗を中心に使用します。
- およそ200品種もの花々の色の重なりが会期中、日ごとに移ろいゆく姿を楽しめます。



会期前半 4月下旬～5月中旬	
チューリップ	■ ■ ■ ■ ■ □ ■
パンジー	■ ■ ■ ■ ■ ■ □ ■
ラナンキュラス	■ ■ ■ ■ ■ □
アリッサム	■ ■ ■ ■ □
キンギョソウ	■ ■ ■ ■ ■ □
ルピナス	■ ■ ■ ■ □
	など

会期後半 5月中旬～6月中旬	
アリウム	■ ■ ■ ■ □
イソトマ	■ ■ ■ ■ □
アンゲロニア	■ ■ ■ ■ ■ □
ニチニチソウ	■ ■ ■ ■ ■ □ ■
マリーゴールド	■ ■ ■ ■ ■
インパチェンス	■ ■ ■ ■ □
	など



チューリップ



パンジー



キンギョソウ



アリッサム



イソトマ



マリーゴールド

③市民参画による植付け

- 秋:球根の投げ入れや花苗の植付け
- 春:花苗植付け

6 メイン会場

(5) 仙臺緑彩館がグランドオープン

仙台フェアの開幕とあわせてオープンする仙臺緑彩館を会場として、様々な企画展を開催します。

■主催者展示

伊達が息づく仙台の歴史や震災からの復興、防災まちづくりの発信

- 伊達政宗公が育んだ歴史や“伊達”な文化の発信、杜の都・仙台の観光プロモーション
- 杜の都のみどりが形づくられてきたあゆみを振り返る展示
- 東日本大震災からの復旧・復興や活動のあゆみ、失われた沿岸部のみどりの再生
- 震災の経験・教訓を活かした「防災環境都市づくり」の取り組み



■企業・市民団体等による出展

緑化活動の紹介や新しい花みどりの楽しみ方の提案

- 市民活動団体等による生け花や装飾作品、花みどりを被写体やモチーフとした写真や絵画作品等の展示
- フラワーアレンジメントや鉢植、押し花等を使用した作品等のワークショップの開催
- 市民活動団体等による自然環境保護や緑化活動等の取り組みの紹介
- 企業・団体による都市緑化やグリーンインフラ関連商品の展示等



■出展作品の募集スケジュール

令和4年度						令和5年度					
7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
			募集・選定						説明会	仙台フェア	

(6) 市民協働による会場づくり

【みんなでつくる大花壇】

- 仙台伝統の七夕の吹き流しが大きくそよぐ大花壇を市民参加でつくりあげます。

令和4年 8月 秋植え参加者募集
11月 花植えイベント(秋植え)
令和5年 1月 春植え参加者募集
4月 花植えイベント(春植え)



【おもてなしアートプランター】

- 小学校の子どもたちが描くアートプランターで会場を彩り、お客様をおもてなしします。

令和4年 4月 参加校募集
9月 アートプランターの作製
11月 各学校で花植え
令和5年 4月 プランター設置



【たねダンゴ花壇】

- 園児を対象とした「たねダンゴ」づくり。土に触れ、花を育てる楽しさを体験します。

令和4年 4月 参加園募集
9月 園の先生向け講習会
10月 たねダンゴ花壇づくり



【花やみどりの団体と連携したイベント・出展】

- 里山の保全や緑化活動等の取り組みを紹介し、花やみどりに親しむワークショップを開催します。

令和4年10月頃 参加団体募集



(7) 企業・市民・全国の自治体参加による庭園等出展

①自治体花壇出展

- 各自治体を小旅行している気分で巡るフォトジェニックガーデン
- 出展自治体の花やみどりの美しさや素晴らしさを発信

令和4年 5月 募集



②企業・団体等庭園出展・コンテスト

- 杜の都のみどりと親しむライフスタイルをイメージした庭園の提案
- 造園の技能披露と継承の場

令和4年 6月 募集



③ハンギングバスケット・コンテナガーデン出展・コンテスト

- 作品や活動の発表、交流や情報交換の場
- 身近な暮らしへの花やみどりの取り組み推進

令和5年 1月 募集



④造園団体等との連携

- 高校生を対象とした「全国造園デザインコンクール(一般社団法人日本造園建設業協会主催)」緑化フェア「みどりの広場」部門 受賞作品を作庭し展示
- グリーンインフラをテーマとした緑化技術の展示



(8) イベントの開催テーマ

- フェアの基本理念を踏まえつつ、“Green”をキーワードとした4つのテーマに基づき、ファミリー層や若年層の関心も喚起する多彩なコンテンツを展開します。
- 持続可能な開発目標であるSDGsも意識してコンテンツを企画。
参加者はもとより、多様な企業・団体からの賛同の獲得を目指します。
- このほか、令和5年に「都市公園制度制定150周年」や「杜の都の環境をつくる条例制定50周年」を迎えることを記念して、公園の新たな活用方法などをテーマとしたシンポジウムを開催します。



花やみどりへの関心を
高める参加型プログラム



花みどりとアートの
コラボレーションによる
新しいコンテンツ



みどりを取り入れた
新しい空間の利活用



楽しみながらみどりについて
学ぶ体験プログラム

**集客イベント・ワークショップ・展示などの
主催者催事を軸としたコンテンツを展開。**

(9) 多彩なイベント企画



■花やみどりへの関心を高める参加型プログラム

例:フラワーカーペット(青葉山公園)

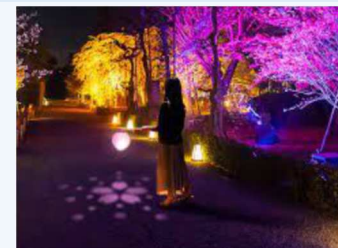
- 市民参加により巨大なフラワーカーペットを制作
- 展示終了後、活用した花をリサイクルペーパーに再利用



■花みどりとアートのコラボレーションによる新しいコンテンツ

例:夜間イベント(西公園)

- イルミネーション等により幻想的な空間を演出
- 飲食の提供も想定



■みどりを取り入れた新しい空間の利活用

例:フォレストアドベンチャー(西公園)

- 樹林を活用した体験型アクティビティの展開
- 有料コンテンツとして実施予定



■楽しみながらみどりについて学ぶ体験プログラム

例:市民活動団体等による花みどりワークショップ(青葉山公園・西公園・広瀬川)

- 家族で自然と親しむことができる企画を幅広く展開
- 企画・運営団体の公募も実施予定

■ワークショップ等の企画・運営団体の募集スケジュール

令和4年度						令和5年度						
7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
			募集・選定						説明会	仙台フェア		

(10) 魅力あふれる飲食・物販と観光PR

【仙台フェアならではの飲食メニューの提供】

- 地元人気飲食店のフェア会場内での出店
- 東北の地場産品を活用した飲食メニューの提供
- エディブルフラワー（食べられる花）を活用した飲食メニューの提供

【花みどりや名産品の販売・観光PR】

- 植木や生花、雑貨等の販売
- 東北の自治体等による観光物産PRブースの出展



▲東北の食材などを活用した仙台フェアならではの飲食メニューの提供

■ 出店のイメージ

- 公募により選定する地元の飲食・物販事業者による多様なブース出店
- 宮城県内・東北地方の自治体や国内姉妹都市等による自治体観光PRの実施

■ 出店事業者等の公募スケジュール

	令和4年度						令和5年度					
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
飲食・物販ブース	公募準備		公募・審査			出店スケジュール調整・確定		説明会		仙台フェア		
自治体PRブース	出展勧奨		出展希望団体への詳細説明		出展団体決定		出展スケジュール調整・確定		説明会		仙台フェア	

6 メイン会場

(11) 快適な会場サービス

① 会場サービス

➤ やさしさあふれる、“おもいやりサービス”を提供します。

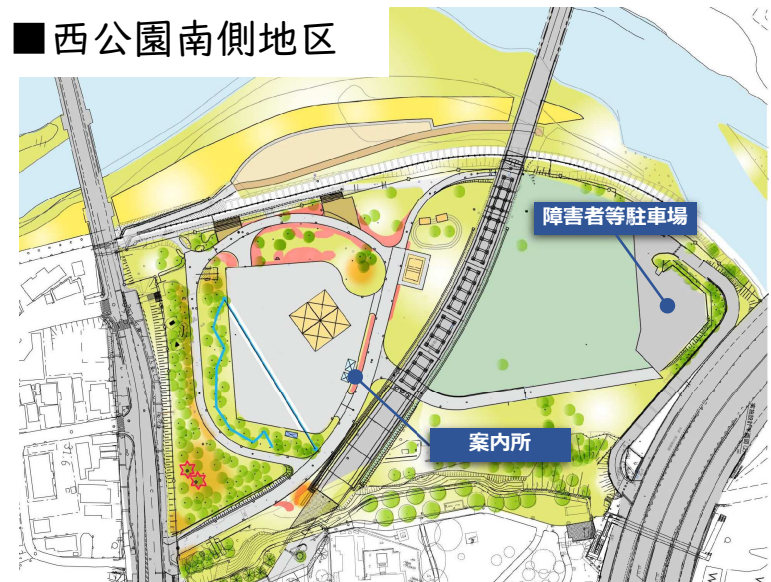
サービス区分	サービス内容
総合案内所 各所案内所	窓口サービスとして、来場者からの様々な問合せやご要望に対して、きめ細やかにサポートします。 <主なサービス機能> ▶ 会場案内 ▶ フェア情報の提供 ▶ 迷子対応 ▶ 落とし物サポート ▶ 貸出サポート(車いす・ベビーカーなど) ▶ 高齢者、障害者のサポート ▶ 手話通訳・外国語通訳対応 ▶ ベビールームサービス ▶ 傷病者対応
巡回サービス	市民ボランティアの協力のもと、会場案内やカメラシャッターサービスなどを提供します。
情報センター	イベントや展示・営業出店情報などを場内放送で発信します。 来場予定者の電話問合せに対応するためのコールセンターを運営します。
障害者等駐車場	宮城県ゆずりあい駐車場利用証をお持ちの方や車いす利用者の方などがご利用いただけます。

② 会場内施設

■ 青葉山公園追廻地区



■ 西公園南側地区



6 メイン会場

(11) 快適な会場サービス

③ 環境への配慮

➢ SDGsへの取り組みの一つとして、会場内にエコ・ステーションを整備し、資源ごみのリサイクルを推進します。

④ 市民ボランティア

➢ 多くの市民が参加でき、参加者同士が交流できるよう、幅広いボランティア活動の場を提供します。

【会場サービスボランティア】

- ・ 会場案内
- ・ 環境美化活動



【植物管理ボランティア】

- ・ 花壇等の維持管理活動
- ・ 植物ガイド

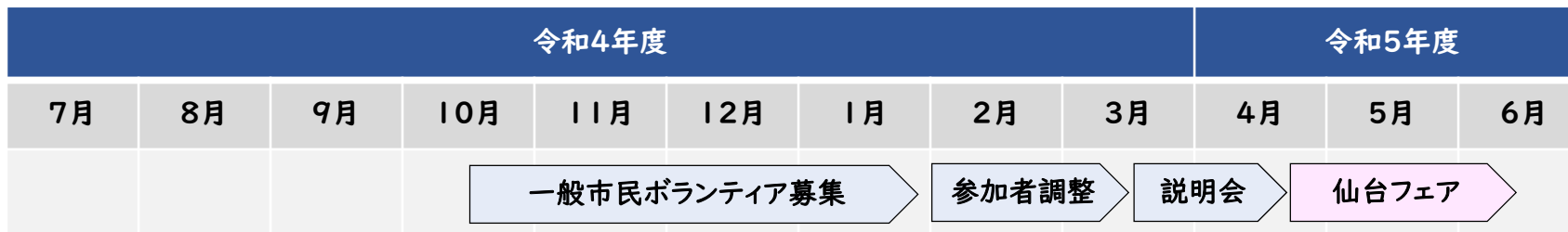


【会場運営ボランティア】

- ・ ボランティアセンターの運営補助活動



■ ボランティア募集スケジュール

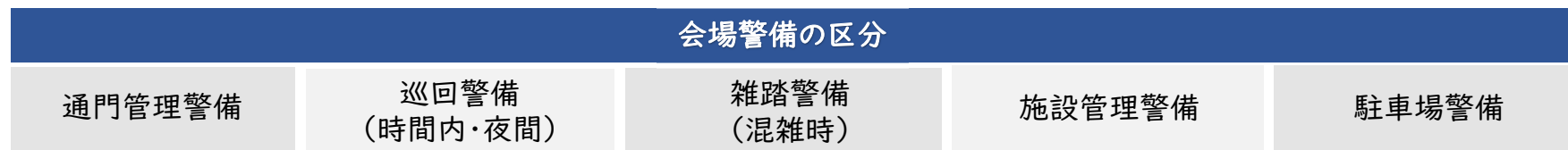


(12) 安全・安心にお楽しみいただくために

① 警備計画

- 安全・安心な会場運営の実現に向け、事件・事故、不正・不法行為などを未然に防止するための自主警備体制を構築します。

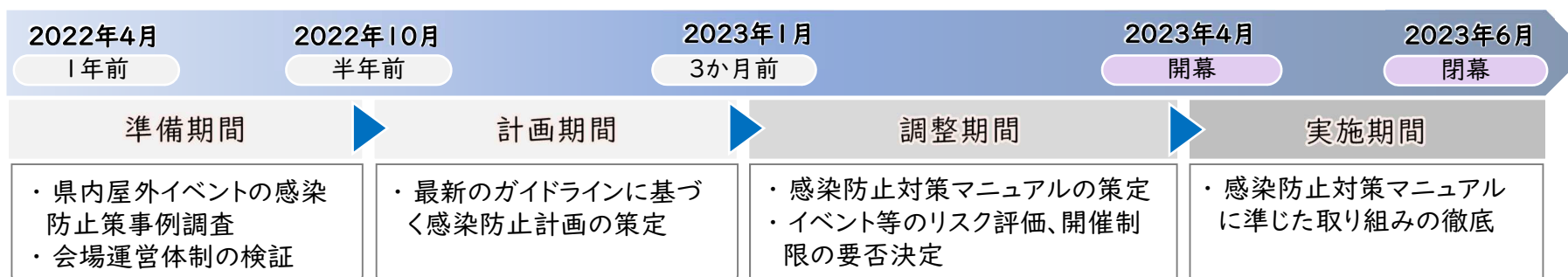
■警備体制



② 新型コロナウイルス感染防止対策

- 検温、飛沫抑制、手指消毒、密集回避、換気などの基本対策に加え、国や県、市が定める最新の対処方針等に基づき、感染拡大状況に応じた適切な対策を実施します。

■新型コロナウイルスによる感染症が拡大した場合の対応スケジュール



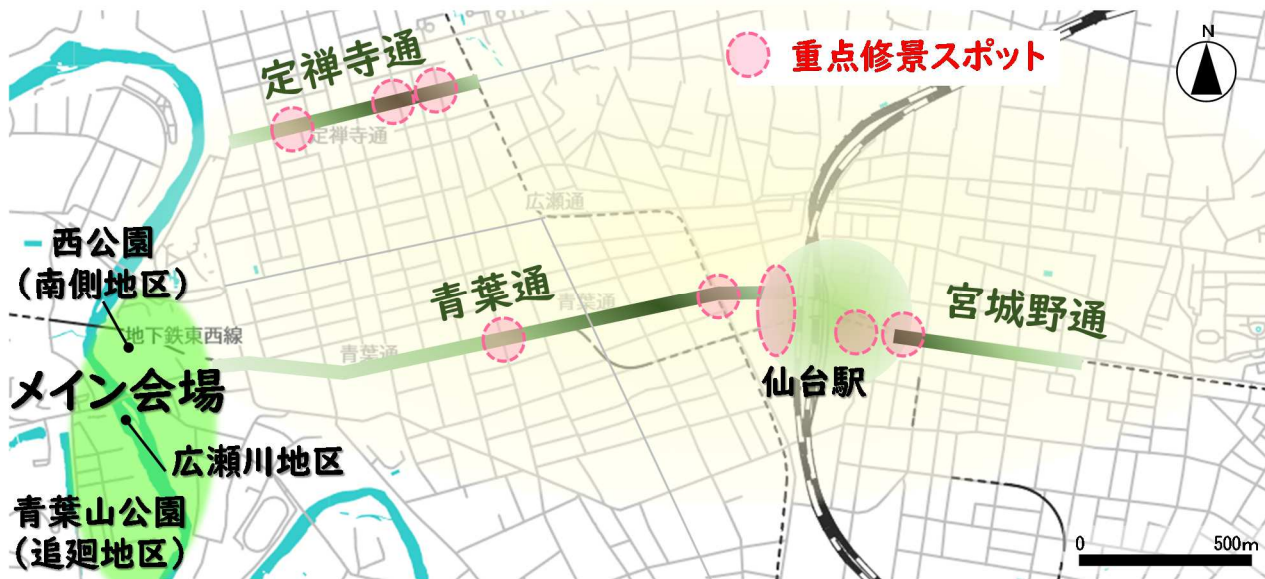
③ 危機管理対策

- 自然災害や火災、事故等が発生した場合、または発生の恐れがある場合は、来場者やフェア関係者の安全を守るために、運営本部内に危機管理体制を構築し、迅速かつ適切な対応を行います。

7 まちなかエリア会場

(1) 修景計画 けやきの新緑のなか、まちを彩る はな・みどりの風景を楽しもう

定禅寺通、青葉通、宮城野通を中心に花みどりによる修景を行い、くつろぎ歩きたくなる、まちなか空間を作ります。



定禅寺通（せんだいメディアテーク前）

(2) イベントの展開方針

① 定禅寺通緑地の展開方針

- ケヤキ並木や花に囲まれた憩いの空間における、人の滞在・周遊を促進する行催事の実施
- Wi-fi等のオンライン環境整備による屋外ワークスペースの提供

② まちなかエリアイベント開催支援制度（一般公募）の実施

- 市中心部の街路や公園を会場として、花みどりを取り入れたイベントを開催するまちづくり団体等を支援

■ 支援制度活用団体の公募スケジュール

令和4年度						令和5年度					
7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
公募・審査						イベント開催準備			仙台フェア		

8 東部エリア会場

震災の記憶の継承、みどりの復興の発信や、自然に触れながら家族で楽しめる事業を展開します。

せんだい
農業園芸
センター

施設運営事業者との協働による事業実施を検討

- 農業や花みどりに関する特別講演会、体験プログラム
- 既存施設内のみどりを活かした修景、イベント
- 地域団体との協働による会場の修景
- 東日本大震災からの復興に関するパネル展示



メモリアル
交流館・
荒浜
小学校

東日本大震災の記憶と復興の歩みを伝える事業の展開

■せんだい3.11メモリアル交流館

- 沿岸部の植物や津波による植生変化をテーマとした企画展

■震災遺構仙台市立荒浜小学校

- 「津波の脅威」「震災の教訓」「復興のあゆみ」などを紹介する展示



海岸公園

「ふるさとの杜再生プロジェクト」や指定管理者等との連携事業の実施

- 海岸防災林に植樹した苗木を育てる育樹会
- 親子で楽しめる東部エリアの多様な生態系に親しむ観察会やワークショップ
- 東日本大震災からの復興に関する企画展示や現地ツアー



高砂
中央公園

仙台うみの杜水族館との協働による事業実施を検討

- 命、海、森・みどりの大切さを伝える教育・体験プログラム
- 広い芝生を活かした多様な過ごし方を提案するイベント
- SDGsを体現した生物多様性等のイベントや植樹体験
- 仙台うみの杜水族館とのコラボイベント



仙台フェアの開催意義や基本理念にご賛同いただいた各施設と連携しながら、一体的に催事を展開します。

【東北大学 学術資源研究公開センター 植物園】

- 植物園ガイドツアーの実施
- 市民公開講座の開催



東北大学植物園エントランス

【七北田公園】

- 「'89グリーンフェアせんだい」レガシーの活用
- 近隣小学生と花やみどりの活動団体による花壇づくり



七北田公園の花壇のイメージ図

【仙台市野草園】

- 花やみどりの活動団体による花の展示
- 市民とともに作りあげた野草園の歴史に関する展示
- 仙台にゆかりのある植物などの特色ある紹介



野草園でのさくらそう展

【八木山動物公園 フジサキの杜】

- 仙台フェア関連イベントの実施
- 園内におけるSDGs関連展示



八木山動物公園

